

TOPICS3 人間ドックのコースをリニューアルしました

2025年4月より、人間ドックのコースをリニューアルしました。(個人申込みの方)
生活習慣病健診(成人検診)も引き続き行っておりますので、お申込みお待ちしております。

生活習慣病予防健診(成人検診)と同じと統一行っておりますので、お申込みお待ちしております。		料金(税込)	
人間ドック	NEW プレミアム・プラスコース	プレミアムコースに、注目のMCI(軽度認知症リスク検査)と腸内フローラをプラスしたコースになります。 ※胃カメラの鎮静剤使用時は、別途¥5,500がかかります。	¥107,800
	NEW プレミアムコース	ベーシックコースに、胃カメラ検査+動脈硬化+腫瘍マーカー3種セット・(男性PSA or 女性CA125)をプラスしたコースになります。 ※胃カメラの鎮静剤使用時は、別途¥5,500がかかります。	¥67,100
	ベーシックコース	当院人間ドックの基本コースになります。 (胃の検査はバリウム検査になりますが、オプションで胃カメラに変更も可能です)	¥47,300
生活習慣病予防健診 (成人検診)		法定健診に胃部X線や大腸がん(検便)等を追加したコースになります。	¥33,000
シルバードック (対象者限定)		退職に伴い国保となった60歳以上の方限定の当院オリジナルコースになります。 法定健診に胃部X線や大腸がん等を追加したコースです。	¥34,100

令和7年度 町田市健診の受診券の発送が始まっています

町田市の成人健康診査・がん検診を当院で行うことができます。受診券がお手元に届きましたら、是非ご予約ください。
詳しくは、町田市のホームページをご参照ください。

①成人健康診査 ②大腸がん検診 ③胃がんリスク検診 ④乳がん検診 ⑤子宮頸がん検診 ⑥肝炎ウイルス検診

注：肺がん検診は行っていません。

注：40歳以上で社会保険加入中の方は勤務先や保険者(保険証を発行している健保組合)が実施する健診をお受け下さい。
詳細は勤務先や保険者にお問合せください。

Information

交通アクセス

〒194-0202
東京都町田市下小山田町1401

■多摩センター駅から

- ・無料送迎バス：所要時間 約10分
- ・京王バス：所要時間 約20分
11番乗り場 (多43) (多45)
下車：多摩丘陵病院

■町田駅から

- ・神奈中バス：所要時間 約25分
町田バスセンター 14番乗り場
(町31系統) 下車：多摩丘陵病院

■東名高速

横浜・町田I.Cより 約35分

■中央高速

国立・府中I.Cより 約25分

ホームページ

<https://www.tamakyuryo.or.jp/hospital/>



facebook



X



診療案内

【受付時間】
8:30~11:30 / 13:00~15:30
月~金・土曜(午前中のみ)
初診は午前11:00まで

【休診日】
土曜日午後 / 日曜・祝日、年末年始

【電話番号】

代表 042-797-1511
受診予約 042-797-8624
医療機関からの患者様紹介 042-797-1516
人間ドック 042-797-1512
健診予約 042-797-7500

急患の診療は受付時間に関係なく受付しております。
診療科目により受付時間が異なる場合があります。
詳しくは外来医師担当表をご覧ください。

発行：多摩丘陵病院 広報委員会

生きる力を支えあい、ぬくもりのある医療と看護を提供します

医療法人社団 幸隆会
多摩丘陵病院

たまきゅう便り

2025.7

多摩丘陵病院広報誌 第36号

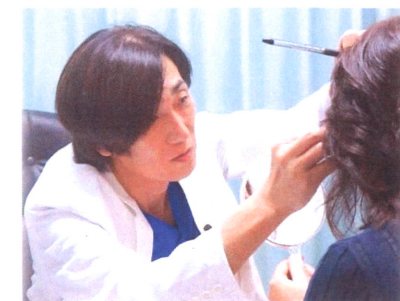
TOPICS1 美容外科のご紹介

(外来診療日：毎月第2,第4木曜日) ※完全予約制

医師のご紹介

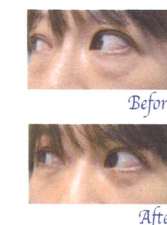
加曾利 要介(かそり ようすけ)

- 医学博士
- 日本形成外科学会専門医
- 日本美容医療協会正会員
- 日本レーザー医学会会員
- 米国毛髪外科学会正会員
- 元、杏林大学形成外科専任講師
- 過去15年に渡り「家庭の医学」(小学館刊)「家庭医学館」形成・美容外科全ページ執筆
- 米ノースウェスタン大学留学
- 日本美容外科学会正会員
- 米国美容外科学会(AACS)会員
- 日本麻酔学会会員(標榜医)
- 日本・アジア臨床毛髪学会理事
- 第9回日本・アジア臨床毛髪学会会長



【施術例】

経結膜脱脂法



リフトアップ



ノーダウタイムの若返り
二重・まぶた・目元 口元・首
切らない若返り 整鼻・隆鼻
豊胸・バスト形成 画期的な若返り
包帯のいらない若返り 自毛植毛術
シミ・ほくろ・あざ その他

主な診療内容

再建外科のプロが叶える
アンチエイジング

目の下のクマ・たるみ取り
385,000円
※再建外科専門医による手術です。
※再建外科専門医による手術です。

フェイスリフト
880,000円
※再建外科専門医による手術です。
※再建外科専門医による手術です。

目元(二重・まぶた)
165,000円
※再建外科専門医による手術です。
※再建外科専門医による手術です。

再建外科の最新技術
042-797-8624

綺麗をアップデート

ヒアルロン酸注射
88,000円
※再建外科専門医による手術です。
※再建外科専門医による手術です。

ボトックス注射
55,000円
※再建外科専門医による手術です。
※再建外科専門医による手術です。

シミ・そばかす
22,000円
※再建外科専門医による手術です。
※再建外科専門医による手術です。

ほくろ・いぼ
11,000円
※再建外科専門医による手術です。
※再建外科専門医による手術です。

再建外科の最新技術
042-797-8624

他院修正のご案内

近年、他院で受けられた美容外科施術の仕上がりが理想通りにならず、満足度のいく結果や効果が得られず悩みをお持ちの方からのご相談が増加しています。他院修正は他のクリニックが行った施術に対する修正の施術であるため、高度な技術と経験が必要とし、通常の施術より詳細で丁寧なカウンセリングを行った上で、より慎重に再手術行う必要があります。当院では医学博士を取得した形成外科専門医が在籍しており、長年再建外科分野で様々な悩みを抱えられた患者さまのご相談をお受けしております。ご興味のある方・お悩みをお持ちの方はお問合せください。

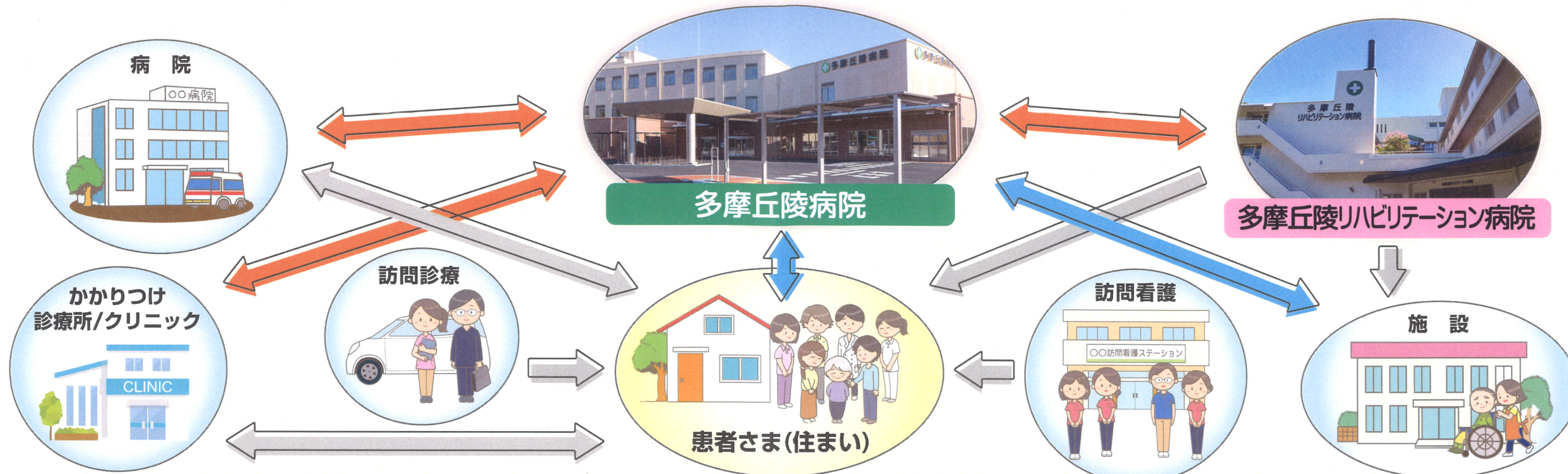


人からすれば…と思われるささいなことが、深く重い悩みになることも少なくありません。その確実な解決のためには本当の意味での専門医の知識と技術が必要です。治療、手術が怖いと敬遠している方も多いと思いますが、踏み出す勇気さえあれば、人生は劇的に変わります。当院の美容外科では「最高の技術」に安心と自負があります。そして治療対象、治療名が同じでも治療、手術の質(クオリティ)は担当医一人一人です。ただ治療をすることで納得するのではなく、まずは質を問うてみて下さい。
また、「タルミや若返りに手術がいいのはわかっている」。それでも踏み切れないという方のための治療も開発しておりますので、お気軽にご相談下さい。



ご予約・お問合せ：042-797-8624

多摩丘陵病院 医療連携図



地域連携に関わる部門の紹介

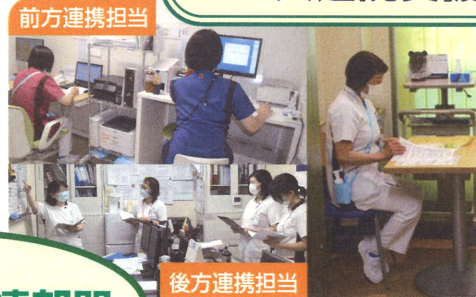
当院における地域連携業務は、地域連携部(地域連携室、医療福祉相談室)・看護部(入退院支援室)・広報部など様々な院内スタッフが関わり行っています。

1. 地域連携室



地域連携関連部門

2. 入退院支援室



3. 医療福祉相談室



4. 広報部



「生きる力を支えあいぬくもりのある医療と看護を提供する」当院の理念に基づき、当院と地域医療機関・福祉施設・医療福祉関係機関等との連携を図ることで、地域医療に貢献することを目指しています。今後ともよろしくお願いいたします！

1. 地域連携室

担当事務員が、地域のかかりつけ医の先生方や近隣の病院からのご紹介、逆紹介など病診連携・病病連携の窓口となります。

医療機関ばかりでなく老健・特養・老人ホーム等各種施設、介護・福祉・生活支援の関係者からの相談にも応じ連絡・調整を行い、相互連携によって患者さまに最も適した医療が継続的に提供されるように努めています。また渉外活動として各医療機関や各種施設を訪問させて頂いております。

2. 入退院支援室

(1) 前方連携担当(入院の調整)

前方支援看護師が、急性期病院からの当院(地域包括ケア病棟、一般床)への転院の調整、当院から各病院への転院調整を行っています。その他受診相談等を行っています。

(2) 後方連携担当(退院の調整)

病棟専従の退院支援看護師が、入院時から院内の社会福祉士(ソーシャルワーカー)と協働し退院後も安心して生活できるよう、院内外の多職種関係者と連携を行っています。必要時には退院後訪問担当の看護師による自宅及び施設への訪問を行い、住み慣れた自宅や施設での生活への移行を支援しています。

3. 医療福祉相談室

社会福祉士(ソーシャルワーカー)が、社会福祉の立場から病気・障害に伴って起こる生活上の困難に対し、社会資源(保健・医療・福祉制度、それに関連する窓口など)を紹介しながら、患者さまおよびご家族が安心して入院し退院後生活できるように支援しています。自宅退院が難しい場合の療養先の相談も行っております。

4. 広報部

地域の医療機関や施設、患者さまに病院の情報を発信しております。ホームページを始め、Xやfacebookの更新を行っています。病院パンフレットや各診療科パンフレットの作成、病院広報誌「たまきゅう便り」や「年報」の編集・発行に携わっています。